

東京国際空港（羽田空港）の新しい滑走路（D滑走路） 埋立部の護岸（捨石マウンド）が海上に出現

記者発表資料

24時間365日の昼夜連続施工で進められている東京国際空港（羽田空港）の4本目の滑走路（D滑走路）建設工事では、現在、埋立部の護岸築堤工事を最速で進めています。

護岸築堤工事においては、まず、地盤改良完了後の海底地盤上に岩ズリ^{*1}を投入して築堤し、その上部に捨石^{*2}を投入してマウンドを完成させ、更にその上部にコンクリートブロックを設置して護岸を完成させます。現在、築堤用の岩ズリ投入が完了した区域から順次、捨石投入を本格化させています。

今般、5月22日、海底地盤の強度増加状況（地盤改良の効果検証）を把握するための重点管理区域のうち、護岸・埋立Ⅱ工区（東洋建設他）の一部区域において、捨石マウンドの一部が海上に姿を現しました。また、6月6日現在では、護岸・埋立Ⅲ工区（若築建設他）、護岸・埋立Ⅳ工区（東亜建設工業他）においても捨石の一部が海上に現れています。

今後、護岸・埋立Ⅰ工区（五洋建設他）を含め、護岸築堤工事を最速で進め、今夏には捨石マウンドが概成し、今秋までには護岸上部にコンクリートブロックを設置して、護岸（延長約4,500m）を概成^{*3}させる予定です。

現在、護岸工事においては、築堤工（岩ズリ投入）の進捗が全体の約80%、捨石工（捨石投入）の進捗が全体の約15%となっています。築堤工（岩ズリ投入）については、6月下旬に完了予定です。

*1 岩ズリ : 岩を破碎した材料（粒径0~300mm程度）をいう。

*2 捨石 : 防波堤や岸壁などの基礎に捨込まれた石をいう。

*3 護岸概成 : 工船用船舶の出入り用に一部、護岸開口部（300m）を残した形状。

平成20年6月6日

国土交通省 関東地方整備局
東京空港整備事務所

同時発表記者クラブ

竹芝記者クラブ
都庁記者クラブ

横浜海事記者クラブ
千葉県政記者クラブ

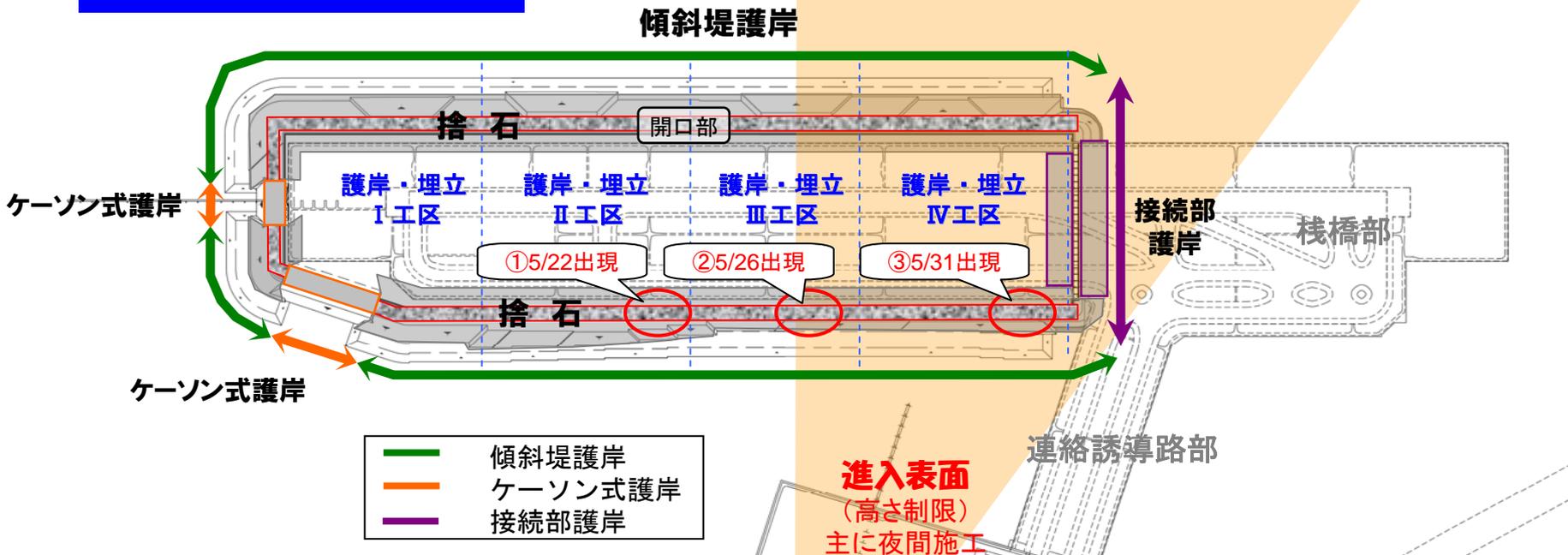
神奈川建設記者会
東京航空記者会

問い合わせ先

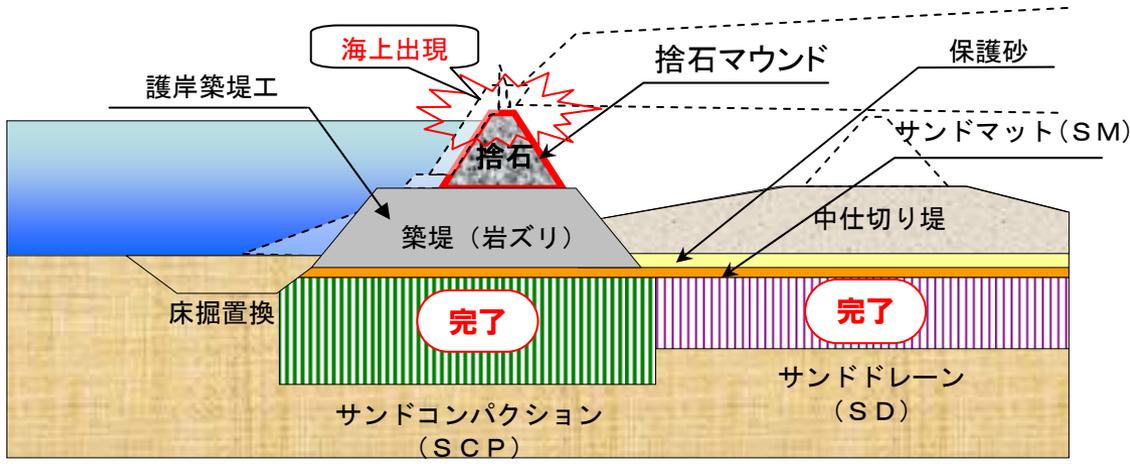
国土交通省 関東地方整備局 東京空港整備事務所 D滑走路プロジェクト推進室
住所 東京都大田区羽田空港3-5-7メンテナンスセンターアネックス5階
電話 03-5756-6577
HP <http://www.pa.ktr.mlit.go.jp/haneda/>

うえはら はらだ
上原・原田

施工位置図



傾斜堤護岸 標準断面



捨石投入状況(5/19から投入開始)



<護岸・埋立Ⅱ工区>

施工状況

